

廃油を使って 石けんをつくらう!!

材 料

苛性ソーダ（水酸化ナトリウム）50g、水 90cc、廃油 300cc

道 具

牛乳パック・かき混ぜ棒2本（菜ばし等）

作り方

- ① 牛乳パックに苛性ソーダ、水を入れて2分くらい置く。
〔このとき、化学反応により悪臭とともに熱を出します。〕
やけどに注意してください。
- ② 廃油を入れ、棒で100回ほどかき混ぜる。
- ③ とろりとしてきたら、2週間、風通しのよいところに置いて水分を蒸発させる。
- ④ 白く固まったら出来上がりです。
驚くほど汚れ落ちが良い石けんです！



注 意

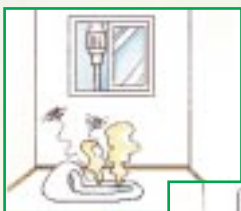
- ・ 1度で固まらないときがあります。
- ・ 水分が浮き上がった状態（分離しているとき）は、かき混ぜる作業を繰り返す。

■詳しくは 環境学習センター「環境未来館」 TEL 655-6030

「私たちの豊かな生活環境のために、 地球の未来のために」

油の処理ひとつとっても、私たちが使った水は地球に大きな影響を与えてしまいます。それを元の姿に戻してくれる下水道は、『自然の救世主』と言えます。そんな下水道を正しく使って、かけがえのない地球を皆さんの手で守っていきましょう。

～下水道の役割～



「快適な生活環境を確保します」



「浸水から街を守ります」



「汚れた川や海がきれいになります」